

令和5年度 小学部 4年（ⅡB課程） 生活科 年間指導計画

単位数 / 配当時数	教科書／副教材等	担当者名
50		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)活動や体験の過程において、社会および自然の特徴や良さ、それらの関わり等に気づき、日常生活の基本的な習慣や技能を身につけるようにする。(2段階) (思判表力)自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会および自然と自分との関わりについて気づき、感じたことを表現することができるようにする。(2段階) (学・人)身近な人々、社会および自然について意欲的に学び、生活に生かそうとする態度を養うようにする。(2段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
		ア 基本的な生活習慣 ①知及技 身近な生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付ける。 ①思判表力 身近な生活に必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かり、取り組もうとする。 ①学・人 食事や排泄等、基本的な生活習慣について、取り組もうとする。	ア 基本的な生活習慣 ①知・技 日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付けようとしている。 ①思・判・表 身近な生活に必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かり、取り組もうとしている。 ①主学 食事や排泄等、基本的な生活習慣について、取り組もうとしている。	①『自分のことは自分で取り組もう』	①「食事」「用便」「清潔」「身の回りの整理」「身なり」 ・お椀の持ち方やスプーン、お箸の持ち方を工夫してこぼさずに飲んだり、食べたりする。 ・自分から進んで取り組んだり、部分的に教師の支援を受けたりして、手洗いや片付けまでの食事の一連の流れを行う。 ・尿意や便意を感じ、トイレで排泄する。 ・定時の誘導を受け、トイレで排泄をする。 ・服が濡れたことに気づき、着替えをする。 ・気温に応じた服装に着替える。 ・歯ブラシや洗面器等の道具を使って、丁寧に歯磨きや洗面を行う。 ・衣服を整理したり、使ったものを元の場所に片付けたりする。 ・鏡等を見て、衣服等の身だしなみを行う。
		イ 安全 ②知及技 安全や防災に関わる基礎的な知識や技能を身に付けることができる。 ②思判表力 身近な生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活に取り組もうとするよう心がけることができる。 ②学・人 身近な生活の中にある危険なことに気づき、生活に活かそうとすることができる。	イ 安全 ②知・技 安全や防災に関わる基礎的な知識や技能を身に付けるようとしている。 ②思・判・表 日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活をするよう心がけようとしている。 ②主学 身近な生活の中にある危険なことに気づき、生活に活かそうとしている。	②『安全に気を付けて移動しよう』(生活単元学習)	②「危険防止」「交通安全」 ・日常生活や学校生活の中にある危険な場所(段差、廊下、階段等)や場面(曲がり角、活動中の不注意等)に気付く。 ・日常生活や学校生活の中にある危険な場所(段差、廊下、階段等)や場面(曲がり角、活動中の不注意等)に自分で気を付けながら安全に移動する。 ・左右を確認して、信号を渡る。 ・身近な標識を知る。
		ウ 日課・予定 ③知及技 日課や身近な予定をについて知ることができる。 ③思判表力 身近な日課・予定が分かり、教師の援助をうけながら、日課に沿って行動する。 ③学・人 身近な日課・予定が分かり、取り組むことができる。	ウ 日課・予定 ③知・技 日課や身近な予定をについて知ろうとしている。 ③思・判・表 身近な日課・予定が分かり、教師の援助をうけながら、日課に沿って行動しようとしている。 ③主学 身近な日課・予定が分かり、取り組もうとしている。	③『一日の流れを意識して行動しよう』	③「日課・予定」 ・カレンダーや一日の予定表等を見て学校行事や授業に沿って、行動する。 ・自分から進んで、カレンダーや一日の予定を確認する。 ・急な予定の変更に対応する。
		エ 遊び ④知及技 きまりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどを知ることができる。 ④思判表力 身近な生活の遊びで、友達と関わりをもち、きまりを守ったり、遊びを工夫して、遊ぼうとする。 ④学・人 きまりのある遊びや勝ち負けのあるゲーム等を通して、主体的に友達と関わって遊ぼうとする。	エ 遊び ④知・技 きまりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどを知ろうとしている。 ④思・判・表 身近な生活の遊びで、友達と関わりをもち、きまりを守ったり、遊びを工夫して、遊ぼうとしている。 ④主学 きまりのある遊びや勝ち負けのあるゲーム等を通して、主体的に友達と関わって遊ぼうとしている。	④『友達と仲良く遊ぼう』	④「いろいろな遊び」 ・いろいろな遊びがあることが分かり、自分から進んで友達と遊ぶ。 ・自分から準備や後片付けをする。

<p>オ 人との関わり ⑤知及技 身近な人との簡単な対応などをするための知識や技能を身に付ける。 ⑤思判表力 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な対応などをしようとする。 ⑤学・人 身近な人と自分との関わりが分かり、自分から進んで、簡単な対応などをしようとする。</p>	<p>オ 人との関わり ⑤知・技 身近な人との簡単な対応などをするための知識や技能を身に付けようとしている。 ⑤思・判・表 身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な対応などをしようとしている。 ⑤主学 身近な人と自分との関わりが分かり、自分から進んで、簡単な対応などをしようとしている。</p>	<p>⑤『身近な人と積極的に挨拶をしよう』 ⑤『自分の気持ちを話してみよう』</p>	<p>⑤「挨拶」「気持ちを伝える」 ・自分自身や家族について、簡単に話したり、紹介したりする。 ・簡単な日常の挨拶や、見聞きしたことや遊んだことを教師や友達と話し合う。 ・家庭等での会話を学校で話す。 ・お礼や謝罪等の気持ちを相手に伝える。</p>
<p>カ 役割 ⑥知及技 簡単な役割について知り、その役割を果たすための知識や技能を身に付ける。 ⑥思判表力 身近な集団に参加し、簡単な役割を果たそうとする。 ⑥学・人 様々な集団活動に参加し、主体的に簡単な役割に取り組もうとする。</p>	<p>カ 役割 ⑥知・技 簡単な役割について知り、その役割を果たすための知識や技能を身に付けようとしている。 ⑥思・判・表 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとしている。 ⑥主学 様々な集団活動に参加し、主体的に簡単な役割に取り組もうとしている。</p>	<p>⑥『自分の役割を考えよう』 ⑥『自分の役割を果たそう』</p>	<p>⑥「集団の参加や集団内での役割」「共同での作業と役割分担」 ・児童が積極的に様々な集団活動に参加し、自分の役割を果たす。 ・自分の役割以外にも、様々な役割があることを知り、他の係を意識しながら活動の見通しをもって自分の役割を果たす。</p>
<p>キ 手伝い・仕事 ⑦知及技 手伝いや仕事について知ることができる。 ⑦思判表力 日常生活の手伝いや仕事をしようとする。 ⑦学・人 日常生活の手伝いや仕事分かり、取り組もうとする。</p>	<p>キ 手伝い・仕事 ⑦知・技 手伝いや仕事について知ろうとしている。 ⑦思・判・表 日常生活の手伝いや仕事をしようとしている。 ⑦主学 日常生活の手伝いや仕事分かり、取り組もうとしている。</p>	<p>⑦『手伝いの仕方を知ろう』 ⑦『自分から進んで手伝いをしよう』</p>	<p>⑦「手伝い」「整理整頓」「掃除」「後片付け」 ・道具等に扱い方を知り、安全に仕事の手伝いをする。 ・自分の持ち物を整理する。 ・自分以外の友達のものや学級の教材等を整理する。 ・ほうきやモップ等の道具適切に扱い、教室内の掃除を行う。 ・自分や友達が使った物を元の場所へ片付ける。 ・手伝いや仕事が終わったことを報告する。</p>
<p>ケ きまり ⑧知及技 身近で簡単なきまりやマナーについて知ることができる。 ⑧思判表力 身近で簡単なきまりやマナーに気付き、それらを守って行動しようとする。 ⑧学・人 身近で簡単なきまりやマナーを守って行動しようとする。</p>	<p>ケ きまり ⑧知・技 身近で簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けようとしている。 ⑧思・判・表 身近で簡単なきまりやマナーに気付き、それらを守って行動しようとしている。 ⑧主学 身近で簡単なきまりやマナーを守って行動しようとしている。</p>	<p>⑧『自分から進んできまりやマナーを守ろう』(生活単元学習)</p>	<p>⑧「自分の物と他人の物の区別」「学校のきまり」「日常生活のきまり」「マナー」 ・自分の物は自分で管理する。 ・学校内のきまりやマナーが分かり、守って行動する。</p>
<p>ク 社会の仕組みと公共施設 ⑨知及技 身近な社会の仕組みや公共施設などの使い方を知ることができる。 ⑨思判表力 身近な社会の仕組みや公共施設が気付き、それらを表現する。 ⑨学・人 身近な社会の仕組みや公共施設に気付き、活用しようとする。</p>	<p>ク 社会の仕組みと公共施設 ⑨知・技 身近な社会の仕組みや公共施設などの使い方を知ろうとしている。 ⑨思・判・表 身近な社会の仕組みや公共施設が気付き、それらを表現しようとしている。 ⑨主学 身近な社会の仕組みや公共施設が気付き、活用しようとしている。</p>	<p>⑨『公共施設や交通機関の使い方を知ろう』 ⑨『公共施設や交通機関を活用しよう』(生活単元学習)</p>	<p>⑨「家族・親戚・近所の人」「学校」「いろいろな店」「社会の様子」「公共施設の利用」「交通機関の利用」 ・家族や親戚、近所にいる人が分かる。 ・自分の住んでいる地域にはいろいろなお店があることに気付く。 ・公共施設や交通機関の使い方を知り、活用する。</p>
<p>ク 生命・自然 ⑩知及技 身近な生命や自然について知ることができる。 ⑩思判表力 身近な生命や自然の特徴や変化に気付き、それらを表現する。 ⑩学・人 身近な生命や自然について調べようとする。</p>	<p>ク 生命・自然 ⑩知・技 身近な生命や自然についてしろうとしている。 ⑩思・判・表 身近な生命や自然の特徴や変化が気付き、それらを表現しようとしている。 ⑩主学 身近な生命や自然について意欲的に調べようとしている。</p>	<p>⑩『季節を感じよう』 ⑩『生き物を探そう』 ⑩『植物を育てよう』</p>	<p>⑩「自然との触れ合い」「動物の飼育・植物の栽培」「季節の変化と生活」 ・天気や季節の変化に気付く。 ・植物の扱い方や育て方等を確認して、育てる。 ・植物や生き物の命を大切にする。</p>
<p>イ 安全 ②を参照</p>	<p>イ 安全 ②を参照</p>	<p>②『安全について知ろう』 ②『危険な場所を知ろう』 ②『信号の渡り方を知ろう』 ②『安全に避難しよう』(生活単元学習)</p>	<p>②「交通安全」「校内・校外の安全」「火災避難訓練」「校外学習」 ・安全について考え、学校探検を通して、危険な場所を確認する。 ・校外の危険な場所(道路等)について確認して、安全な信号の渡り方を知る。 ・校外学習等を通して、信号をわたる体験をする。 ・避難の仕方を確認して、教師と一緒に安全に避難する。</p>

1 学期	12	カ 役割 ⑥を参照	カ 役割 ⑥を参照	⑥『学部や学年行事、交流会で自分の役割を果たそう』 ⑥『自分から進んで係活動をしよう』	⑥「宿泊学習の準備」「当番活動」「誕生会」「遠足」「交流会」等 ・宿泊学習に向けて、役割を考えたり、自分が取り組みやすいような役割を選んだりする。 ・様々な役割の中で分担された役割を遂行することの大切さを知り、活動の見通しを持って自分の役割を果たす。
		ケ きまり ⑧を参照	ケ きまり ⑧を参照	⑧『マナーを知ろう』 ⑧『きまりやマナーを守ろう』(校外学習等)	⑧「学校生活のきまり」「校外学習」 ・事前学習等を通して、公共施設や交通機関を利用する際のきまりやマナーを確認する。 ・事前学習等で学んだきまりやマナーを守って行動する。 ・学校生活の中のきまり(図書室では静かにする等)をその都度確認する。
		コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨を参照	コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨を参照	⑨『公共施設や交通機関の使い方を知ろう』 ⑨『公共施設や交通機関を活用しよう』(校外学習等) ⑨『校外学習に行こう』	⑨「校外学習」「学校周辺の様子」 ・事前学習等を通して、公共施設や交通機関の使い方を確認する。 ・公共施設の名称や役割、動き等を確認する。 ・事後学習を通して、活動の振り返りを行う。 ・校外学習を通して、学校周辺の様子を知る。
		サ 生命・自然 ⑩を参照	サ 生命・自然 ⑩を参照	⑩『季節を感じよう』 ⑩『野菜を育てよう』	⑩「季節」「植物の栽培」 ・日頃の学校生活の中で天気を確認する等して、季節の移り変わりを知る。 ・育てる植物の名称の確認や植え方、雑草抜き等の手入れの仕方を確認して、丁寧に育てる。
2 学期	14	イ 安全 ②を参照	イ 安全 ②を参照	②『安全に避難しよう』 ②『校外学習へ行こう』	②「地震津波避難訓練」「校外学習」「宿泊学習」 ・火災などの災害に気付き、緊急時の行動の仕方について学習したり避難の仕方の練習をしたりする。 ・放送や教師の話、合図をよく聞き、落ち着いて避難する。 ・事後学習では、避難の様子を振り返り、再度安全な避難方法について確認する。 ・校外学習では、安全に信号を渡ったり、歩道を歩いたりする。 ・学年や学級でまとまって歩道を歩いたり、信号を渡ったり、エレベーターに乗ったりして安全に移動する。
		カ 役割 ⑥を参照	カ 役割 ⑥を参照	⑥『自分の役割を果たそう』	⑥「誕生会」「運動会」「がんばろう会・がんばった会」「当番活動」「宿泊学習」等 ・誕生会や運動会などにおける役割を果たす。 ・友達や身近な大人と協力し合って活動の準備や片付けなどに取り組む。 ・様々な役割の中で分担された役割を遂行することの大切さを知り、活動の見通しを持って自分の役割を果たす。
		ク 金銭の扱い ⑪知及技 金銭の扱い方をすることができる。 ⑪思判表力 身近な生活の中で、教師に援助を求めながら買い物し、金銭の大切さや必要性について気付くことができる。 ⑪学・人 お金や財布を大切に扱おうとし、自らの生活に活かそうとすることができる。	ク 金銭の扱い ⑪知・技 金銭の扱い方を知らうとしている。 ⑪思・判・表 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れている。 ⑪主学 お金や財布を大切に扱おうとし、自らの生活に活かそうとしている。	⑪『お金の扱い方について考えよう』	⑪「校外学習」「自動販売機の利用」 ・お金を大切に扱う。 ・校外学習(買い物学習)では、店員とやりとりしながら、お金の受け渡しをする。 ・財布を取り出したり、無くさないように注意したりする。

		ケ きまり ⑧を参照	ケ きまり ⑧を参照	⑧『きまりやマナーを守ろう』 ⑧『宿泊学習へ行こう』	⑧「校外学習」「宿泊学習」 ・事前学習等を通して、公共施設や交通機関を利用する際のきまりやマナーを確認する。 ・きまりやマナーを守って宿泊学習を行う。 ・事前学習等で学んだきまりやマナーを守って行動する。
		コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨を参照	コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨を参照	⑨『宿泊学習へ行こう』	⑨「宿泊学習」 ・スクールバスやホテル等の公共施設や交通機関の使い方等を確認して、適切に活用する。
		サ 生命・自然 ⑩を参照	サ 生命・自然 ⑩を参照	⑩『野菜を収穫しよう』 ⑩『季節を感じよう』	⑩「季節の移り変わり」「野菜の収穫」 ・季節が移り変わることに気づき、気温や天候等の変化を感じる。 ・1学期から大切に栽培してきた野菜を収穫する。
3 学期	9	カ 役割 ⑥を参照	カ 役割 ⑥を参照	⑥『学部や学年行事、交流会に役割を持って参加しよう』	⑤「がんばろう会・がんばった会」「13祝い」「誕生会」「送る会」等 ・誕生会や13祝いなどにおける役割を果たす。 ・友達や身近な大人と協力し合って活動の準備や片付けなどに取り組む。 ・様々な役割の中で分担された役割を遂行することの大切さを知り、活動の見通しを持って自分の役割を果たす。
		ク 金銭の扱い ⑪を参照	ク 金銭の扱い ⑪を参照	⑦「自動販売機で買ってみよう」 ⑦「校外学習へ行こう」(生活単元学習)	⑦「校外学習」「自動販売機」 ・買い物の一連の流れを重ねて練習することで自信を持って実際の場における買い物ができるようにする。 ・校外学習(買い物学習)では、店員とやりとりしながら、お金の受け渡しをする。 ・財布を取り出したり、無くさないように注意したりする。
		コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨を参照	コ 社会の仕組みと公共施設 ⑨を参照	⑨『公共施設や交通機関を活用しよう』(校外学習等) ⑨『校外学習へ行こう』	⑨「校外学習」 ・身近にある公共施設の利用方法や約束がわかる。 ・公共施設の名称や役割、働き等を確認する。 ・事後学習を通して、活動の振り返りを行う。 ・校外学習を通して、学校周辺の様子を知る。
		留意点 引継ぎ等			

令和5年度 小学部 4年（ⅡB課程） 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
190	教科書「こくご☆」、「こくご☆☆」、絵本、プリント、ドリル	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。(小2段階) (思判表力) 言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。(小2段階) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。(小2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	65	(知及技) ア(ア) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じる。 (思判表力) A 聞くこと・話すこと ア 身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりする。 (学・人) 身近な人の話に慣れ、自分から進んで、気持ちや要求を表現しようとする。	(知・技) ア(ア) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じている。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと ア 身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりしている。 (主学) 身近な人の話に慣れ、自分から進んで、気持ちや要求を表現しようとしている。	①『がっこうせいかつ』(こくご☆☆) ②『おうちでのせいかつ』	①『がっこうせいかつ』(こくご☆☆) ・一つ一つの場面について、「何が描いてあるかな」等と発問し、絵の内容や物の名称について確認をする。 ・「何と言っているかな」などと発問し、それぞれの場面で交わされる会話や挨拶について話し合いをする。 ②『おうちでのせいかつ』 ・家での生活について、教師や友達と話し合う。 ・教師や友達の話をも自分との生活の共通点や相違点を見つける。
		(知及技) ア(ウ) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。 (思判表力) A 聞くこと・話すこと イ 簡単な指示や説明を聞き、その指示等に応じた行動をする。 (学・人) 簡単な指示や説明を聞き、自分で考えて行動しようとする。	(知・技) ア(ウ) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れている。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと イ 簡単な指示や説明を聞き、その指示等に応じた行動をしている。 (主学) 簡単な指示や説明を聞き、自分で考えて行動しようとしている。	①『おはなしできるかな』(こくご☆☆) ②『じぶんのことをはなしてみよう』	①『おはなしできるかな』(こくご☆☆) ・教科書の絵を順番に見ながら話の筋を追い、内容の理解を深めていく。 ・それぞれの題材の中で出てくる人物や事物、場所等について、一つずつ言葉で確認する。 ②『じぶんのことをはなしてみよう』 ・自分の好きな物や好きな遊び等について話し合う。
		(知及技) ア(イ) 日常生活でよく使われている平仮名を読む。 (思判表力) C 読むこと ア 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべる。 (学・人) 教師と一緒に絵本等を見て、よく使われている平仮名を読もうとする。	(知・技) ア(イ) 日常生活でよく使われている平仮名を読もうとしている。 (思・判・表) C 読むこと ア 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべている。 (主学) 教師と一緒に絵本等を見て、よく使われている平仮名を読もうとしている。	①『なまえなあんだ』(こくご☆☆) ②『かるたとり』	①『なまえなあんだ』(こくご☆☆) ・教師による直接的な問いの他に、教師が間に入り、児童同士でやり取りするような場面を設定する。 ・今後の平仮名の指導につなげていけるように、語としてのまとまりを意識しながらよめるようにする。 ②『かるたとり』 ・教師の読みを聞いたり、提示された平仮名を見て、対応する絵を探す。
		(知及技) ア(ア) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じる。 (思判表力) A 聞くこと・話すこと ウ 体験したことなどについて、伝えたいことを考える。 (学・人) 体験したこと等を基に、自分から進んで伝えたいことを考え、表現しようとする。	(知・技) ア(ア) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じている。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと ウ 体験したことなどについて、伝えたいことを考えている。 (主学) 体験したこと等を基に、自分から進んで伝えたいことを考え、表現しようとしている。	①『どんなきもちかな』(こくご☆☆) ②『夏休みの思い出を話そう』	①『どんなきもちかな』(こくご☆☆) ・「ぶれぜんと」では、プレゼントをもらう理由やもらった人がその場で発するであろう言葉、プレゼントをもらった人はどんな気持ちになるか等を児童が想起できるようにする。 ②『夏休みの思い出を話そう』 夏休みの出来事を思い出しながら、友達と一緒に話し合う。

<p>(知及技) イ(ア) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむ。 (思判表力) A 聞くこと・話すこと エ 挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりする。 (学・人) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、自分から進んで表現しようとする。</p>	<p>(知・技) イ(ア) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと エ 挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりしている。 (主学) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、自分から進んで表現しようとしている。</p>	<p>①『おおきなだいこん』(こくご☆☆) ②『つるのおんがえし』 ③『ももたろう』</p>	<p>①『おおきなだいこん』(こくご☆☆) ・読み聞かせをして、大きな大根のストーリーに親しめるようにする。 ・劇遊びを通して、児童が好きな登場人物を考えたり、選んだりする。 ②『つるのおんがえし』 ③『ももたろう』 ・読み聞かせを通して、登場人物になりきって劇遊びをしましょう。</p>
<p>(知及技) イ(エ) 読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑などに興味をもつ。 (思判表力) C 読むこと イ 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりする。 (学・人) 日常生活でよく使われている表示などの特徴に気付き、意欲的に読もうとしたり、それに応じた行動をとろうとしたりする。</p>	<p>(知・技) イ(エ) 読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑などに興味をもっている。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと エ 挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりしている。 (主学) 日常生活でよく使われている表示などの特徴に気付き、意欲的に読もうとしたり、それに応じた行動をとろうとしたりしている。</p>	<p>①『しるしをみつつけよう』(こくご☆☆)</p>	<p>①『しるしをつけてみよう』(こくご☆☆) ・絵本や紙芝居などの読み聞かせの中で、標識やマークを見つけたり、見つけた標識やマークの意味することを考えたりする。</p>
<p>(知及技) イ(ウ)⑦ いろいろな筆記具を用いて、書くことに親しむ。 (思判表力) B 書くこと イ 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりする。 (学・人) いろいろな筆記具を用いて、意欲的に線等を書こうとする。</p>	<p>(知・技) イ(ウ)⑦ いろいろな筆記具を用いて、書くことに親しんでいる。 (思・判・表) B 書くこと イ 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりしている。 (主学) いろいろな筆記具を用いて、意欲的に線等を書こうとしている。</p>	<p>①『かいてみよう』(こくご☆☆)</p>	<p>①『かいてみよう』(こくご☆☆) ・指を使って線をなぞったり、鉛筆やフェルトペンなどを用いて、線をなぞる練習をする。 ・エレベーターや自動車などの課題では、始点で一度止まってから進み、終点で止まることを意識できるようにする。</p>

<p>(知及技) ア(ウ) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。 (思判表力) A 聞くこと・話すこと ウ 体験したことなどについて、伝えたいことを考える。 (学・人) 体験したこと等について、伝えたいことで自分で考え、積極的に伝えようとする。</p>	<p>(知・技) ア(ウ) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れている。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと ウ 体験したことなどについて、伝えたいことを考える。 (主学) 体験したこと等について、伝えたいことで自分で考え、積極的に伝えようとする。</p>	<p>①『あつめてみよう』(こくご☆☆) ②『なかまわけ』</p>	<p>①『あつめてみよう』(こくご☆☆) ・教科書の絵を見ながら、パーティーなどの場面を思い浮かべて、好きな絵を指さしたり、関係する言葉を話したりする。 ②『なかまわけ』 ・文字を見て、対応するイラスト選ぶ。</p>
<p>(知及技) ア(ウ) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。 (思判表力) A 聞くこと・話すこと ア 身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりする。 (学・人) 身近な人の話に慣れ、自分から進んで、気持ちや要求を表現しようとする。</p>	<p>(知・技) ア(ウ) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れている。 (思・判・表) A 聞くこと・話すこと ア 身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりしている。 (主学) 身近な人の話に慣れ、自分から進んで、気持ちや要求を表現しようとしている。</p>	<p>①『くわしくはなそう』(こくご☆☆)</p>	<p>①『くわしくはなそう』(こくご☆☆) ・題材「いろ」「はんたいことば」「だれのなに」について取り上げ、教科書の絵や児童の持ち物などを使って、「〇〇い△△」や「〇〇の△△」など、助詞を使用して表現する。</p>
<p>(知及技) ア(イ) 日常生活でよく使われている平仮名を読む。 (思判表力) C 読むこと ア 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべる。 (学・人) 日常生活でよく使われている平仮名を積極的に読もうとする。</p>	<p>(知・技) ア(イ) 日常生活でよく使われている平仮名を読んでいる。 (思・判・表) C 読むこと ア 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべようとしている。 (主学) 日常生活でよく使われている平仮名を積極的に読もうとしている。</p>	<p>①『ひらがなをよんでみよう』(こくご☆☆)</p>	<p>①『ひらがなをよんでみよう』(こくご☆☆) ・50音表の中から、知っている平仮名や自分の名前に使われている平仮名を探し、声に出して読むようにする。</p>

	<p>(知及技) イ(ウ)④ 写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付ける。 (思判表力) B 書くこと イ 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりする。 (学・人) 筆記具の正しい持ち方や正しい姿勢等を身に付け、自分から進んで書こうとする。</p>	<p>(知・技) イ(ウ)④ 写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けようとしている。 (思・判・表) B 書くこと イ 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりしている。 (主学) 筆記具の正しい持ち方や正しい姿勢等を身に付け、自分から進んで書こうとしている。</p>	<p>①『ひらがなをかいてみよう』(こくご☆☆)</p>	<p>①『ひらがなをかいてみよう』(こくご☆☆) ・絵を見て、「しか」「しましま」等、音に注目する。指で、平仮名をなぞってから、筆記具を使って平仮名をなぞる。 ・「下に行って」「曲がって」「シュツ」等の、児童に分かりやすい言葉を添えて、書く練習をする。</p>
<p>留意点 引継ぎ等</p>				

令和 5年度 小学部 4年 (II B課程) 算数科 年間指導計画

単位数 / 配当時間	教科書 / 副教材	担当者
155	(参考) さんすう☆	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 数学的活動を通して、身近にある数量や図形に注目して処理する技能を身につけるようにする。(小1段階) (思判表力) 身近にある数量や図形の性質に気付いたり、表現したりするようにする。(小1段階) (学・人) 数学的活動の興味・関心を持ち、よりよく問題を解決しようとする態度、学校生活を送れるようにする。(小1段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	53	(知及技) ものともを対応させることに関わる数学的活動を通して、関連の深い絵カードを組み合わせることができる。(A数量の基礎-イ-(ア)-ウ) (思判表力) ものともを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすることができる。(A数量の基礎-イ-(イ)-ア) (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(A数量の基礎-ウ)	(知・技) 同じ色の箱を積んだり、同じ種類の絵カードを集めたりすることができる。 (思・判・表) カードを仲間に分けて表現することができる。 (主学) 具体物を操作する楽しさやよさを感じながら、関心をもって学習に取り組もうとしている。	【なかまをあつめよう】 ① 3色の積み木 ② いろいろな果物 ③ 果物と乗り物 A 数量の基礎 イ ものともを対応させること	・ 3色の箱を並べて、1つずつ同じ色同士の箱の上に積んでいく。 ・ 並んでいる箱から少し距離を離して、同じ色同士の箱を積んでいく。 ・ 数種類の果物のカードを提示して、同じ果物を集めて並べる。 ・ 果物と乗り物のカードをバラバラに置いて、食べられる物と食べられない物に分ける。
		(知及技) ものの類別や分類・整理に関わる数学的活動を通して形が同じものを選ぶことができる。(C-図形-ア-(ア)-ウ) (思判表力) ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心をもつことができる。(C-図形-ア-(イ)-イ) (学・人) 図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(図形-ウ)	(知・技) 身近なものの形の違いに気付き、違いに応じて分類することができる。 (思・判・表) 身近なものが○□△に分類できることに注目し、○□△に区別することができる。 (主学) 身近なものが○□△の図形に分類できることに気付き、自ら関心をもって取り組もうとしている。	【○□△に分けよう】 ① 同じカードの箱に入れよう。 ② ○□△に分けよう。 ③ いろいろなものを○□△に分けよう。 C 図形 ア ものの類別や分類・整理	・ キャラクターのカードを、同じキャラクターのカードの箱に入れる。 ・ キャラクターと似た食べ物のカードを、同じ食べ物のカードの箱に入れる。 ・ キャラクターや食べ物カードを○□△に分類して、対応する箱に入れる。 ・ 教室の中にある○の形を探して写真を撮る。 ・ 身近にある様々なものを、○□△の箱に入れる。
2 学期	62	(知及技) ものともを対応させることに関わる数学的活動を通して、ものともを対応させて配ることができる。(A数量の基礎-イ-(ア)-ア) (思判表力) ものともを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすることができる。(A数量の基礎-イ-(イ)-ア) (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(A数量の基礎-ウ)	(知・技) 仕切られた容器に具体物を1つずつ入れることができる。 (思・判・表) 1枚のお皿に1つの具体物を対応させて配ることができる。 (主学) 具体物を操作する際に、進んで取り組もうとしている。	【一つずつ配ろう】 ① 区切られた容器の一つずつ物を入れよう。 ② 友だちの一つずつ物を配ろう。 ③ 容器一つ分の大きさが1つ以上入る大きさとなっているものでもできるかな。 A 数量の基礎 イ ものともを対応させること	・ 3つに仕切られた容器に具体物一つずつ入れる。 ・ 4つ、5つに仕切られた容器に具体物一つずつ入れる。 ・ お菓子を友だちの一つずつ配る。 ・ 3つのお皿にお菓子を一つずつ配る。
		(知及技) 数えることの基礎に関わる数学的活動を通して、3までの範囲で具体物を取ることができる。(B数と計算-ア-(ア)-エ) (思判表力) 数詞とももの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすことができる。(B数と計算-ア-(イ)-ア) (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。	(知・技) 3までの数で具体物を数えたり、取ったりすることができる。 ・ 具体物を3つずつ配ることができる。 (思・判・表) 指数字を使いながら数唱したり、表現したりすることができる。 (主学) ごっこ遊びや具体物の操作など、関心をもって学習に取り組もうとしている。	【3つずつ配ってみよう】 ① 手遊びを通して指で数え表現しよう。 ② 配りごっこ遊び ③ 指数字カードとマグネットのマッチング B 数と計算 ア 数えることの基礎	・ 「はじまるよ」「一本橋」「野ねずみ」などの手遊びをする。 ・ 配る数(3までの数)×人数分の積み木ブロックをカゴの中に入れておき、配る担当の児童はかごを持ちながら児童の机にある皿の上に指定された数ずつ配る。 ・ 「〇個下さい」「〇個どうぞ」のやりとりをする。 ・ 色を増やしていく。 ・ 指数字で示された数の分だけマグネットをお皿の上に貼る。

		<p>(知及技)身の回りにある具体物おのもつ大きさに関わる数学的活動を通して、ある・ない、大きい・小さい、多い・少ない、などの用語に注目して表現することができる。(D測定-ア-(ア)-イ)</p> <p>(思判表力)大小や多少等で区別することに興味をもち、量の大きさを表す用語に注目して表現すること。(D測定-ア-(イ)-ア)</p> <p>(学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。</p>	<p>(知・技)具体物を比較して、「おおい・すくない」が分かる。</p> <p>(思・判・表)具体物の比較から「おおい・すくない」を判断できる。 ・「おおい」「すくない」という語句を使って表現することができる。</p> <p>(主学)具体物を選択する際、自分から選択しようとしている。</p>	<p>【多い・少ない、どっちがいい?】 ①段ボール運びをしよう。 ②ジュースでカンパイしよう。</p> <p>D 測定 ア身の回りにある具体物のもつ大きさ</p>	<p>・物がたくさん入った段ボールと少ない段ボールを用意して、段ボール運びをするときはどちらがいいか選択させる。</p> <p>・ジュース等をコップに注ぐとき、「おおい」「すくない」を選択させて、選んだとおりに注ぐ。</p>
3 学 期	40	<p>(知及技)身の回りにある具体物のもつ大きさに関わる数学的活動を通して、大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別することができる。(D測定-ア-(ア)-ア)</p> <p>(思判表力)大小や多少等で区別することに興味をもち、量の大きさを表す用語に注目して表現すること。(D測定-ア-(イ)-ア)</p> <p>(学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。</p>	<p>(知・技)大小を基準に対して同じか違うか区別することができる。 ・具体物を比較し、大きい小さいが分かる。</p> <p>(思・判・表)具体物の比較から、大小を判断できる。 ・「おおきい」「ちいさい」という言葉を使って表現することができる。</p> <p>(主学)具体物を選択する際に自分から選択することができる。</p>	<p>【大きさをくらべてみよう】 ①パネルシアターや絵カードで「おおきい・ちいさい」の選択をする。 ②大きい教材・小さい教材 ③大きさ比較用かごにわけ</p> <p>D測定 ア身の回りにある具体物のもつ大きさ</p>	<p>・同じ種類の大きさの違う絵カードをいくつか用意して、「～がおおきい」「～がちいさい」の比較をする。</p> <p>・日常生活でよく見かけるものを用意して、「大きい」「小さい」が比較する。</p> <p>・大きい具体物を大きいかごに、小さい具体物を小さいかごに入れる。</p>
		<p>(知及技)数えることの基礎に関わる数学的活動を通して、目の前のものを、1個、2個、たくさんで表すことができる。(B 数と計算-ア-(ア)-イ)</p> <p>(思判表力)数詞ともとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活に生かすことができる。B 数と計算-ア-(イ)-ア)</p> <p>(学・人)数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。</p>	<p>(知・技)教師の示範を見ながら具体物と手に取って、「1個、2個、たくさん」を表すことができる。</p> <p>(思・判・表)具体物を操作しながら、教師と一緒に声をだしたり、身振りで表したりするなどして、数えようとするすることができる。</p> <p>(主学)自ら具体物に触れたり、操作したりしながら学習に取り組もうとすることができる。</p>	<p>【いち、に、たくさん】</p>	<p>・左右の手に1つずつ具体物を持ち、それでもまだ持てないほどの具体物がある状況「たくさん」を体感する。 ・「いち、に、たくさん」と表現するなど数唱することに気付き、表現する。</p>
	留意点 引継ぎ等				

令和5年度 小学部 4年(II B課程) 音楽科 年間指導計画

単位数 / 配当時数	教科書／副教材等	担当者名
55	(参考)おんがく☆☆	

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 曲名や曲想と簡単な音楽のつくりに気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。(小2段階) (思判表力) 音楽表現を工夫することや、表現することを通じて、音や音楽に興味をもってきくことができるようにする。(小2段階) (学・人) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。(小2段階)
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
----	----	----------	------------	--------	------------

1 学期	18	【歌唱】 (知及技) ・曲の特徴的なリズムと旋律、曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉について気付き、教師や友達と一緒に歌うことができる。(小2段階A7) (思判表力) ・歌唱表現についての知識や技能を生かしたりしながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもつことができる。(小2段階A7) (学・人) ・教師と一緒に歌唱する楽しさを味わうことができる。(小2段階)	【歌唱】 (知・技) ・曲の特徴的なリズムと旋律、曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉について気付き、教師や友達と一緒に歌っている。 (思・判・表) ・好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌っている。 (主学) ・教師と一緒に歌おうと声を出したり、身体を揺らしたりして楽しもうとしている。	・季節の歌や行事の歌を聞き、教師や友達と一緒に歌ってみよう。 【個性の伸長】 (遊びの指導) (生活単元学習)	・季節や行事の歌等聞きなじみのある歌を自分なりに歌う。 ・曲の一部分や友達と一緒に歌う。 『校歌』 『なつだよーるだよ』 『やっほっほなつやすみ』 ☆☆『すうじのうた』 ☆☆『ごたぬきつねこ』 ☆☆『みなみのしまのはめはめはだいおう』等
		【器楽】 (知及技) ・拍や曲の特徴的なリズム、楽器の音色の違いに気付き身近な打楽器を教師と一緒に演奏することができるようにする。(小2段階A1) (思判表力) ・身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができるようにする。(小2段階A1) (学・人) ・教師と一緒にリズム打ちをする楽しさを味わうことができる。(小2段階)	【器楽】 (知・技) ・拍や曲の特徴的なリズム、楽器の音色の違いに気付き身近な打楽器を教師と一緒に演奏している。 (思・判・表) ・身近な打楽器などに親しみ音を出そうとしている。 (主学) ・教師と一緒にリズム打ちをする楽しさを味わおうとしている。	・教師や友達と一緒にいろいろな楽器を使って簡単なリズム打ちをしよう。 【個性の伸長】 (遊びの指導)	・鈴、タンバリン、鳴子、打楽器等を使用して教師と一緒に簡単なリズム打ちを楽しむ。 ☆☆『いろいろなたがっき』 ☆☆『てをたたきましょう』 ☆☆『ぶんぶんぶん』 ☆☆『かえるのがっしょう』等
		【音楽づくり】 (知及技) ・身の回りの様々な音の特徴や音のつなげ方の特徴に気付き、教師と一緒に音を選び、簡単な音楽づくりができる。(小2段階A7) (思判表力) ・音遊びを通して、音の面白さに気付き、音や音楽で表現することができる。(小2段階A7) (学・人) ・教師と一緒に音楽づくりをする楽しさを味わうことができる。(小2段階)	【音楽づくり】 (知・技) ・身の回りの様々な音の特徴や音のつなげ方の特徴に気付き、教師と一緒に音を選んで簡単な音楽づくりをしている。 (思・判・表) ・音遊びを通して、音の面白さに気付き、音や音楽で表現している。 (主学) ・教師と一緒に音楽づくりをする楽しさを味わおうとしている。	・様々な楽器を鳴らして自分の好きな音を見つけよう。 【希望と勇気、努力と強い意思】(遊びの指導)	・鈴、タンバリン、鳴子、打楽器等の楽器を演奏して、好きな音を見つけよう。 ☆☆『あめのおとをならしみよう』 ☆☆『みんなでならすがっきのうた』等
		【身体表現】 (知及技) ・示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かすことができる。(小2段階A1) (思判表力) ・簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小2段階A1) (学・人) ・教師と一緒に身体表現する楽しさを味わうことができる。(小2段階)	【身体表現】 (知・技) ・示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かしている。 (思・判・表) ・簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かしている。 (主学) ・教師と一緒に身体表現する楽しさを味わおうとしている。	・曲を聴いて、リズムを意識しながら自分なりに身体を動かしてみよう。 【個性の伸長】 (遊びの指導) (生活単元学習)	・曲を聴いて、自分なりに身体を動かしてみよう。 ☆☆『さあみんなで』 ☆☆『どれみのうた』 『なつだよーるだよ』等

		<p>【鑑賞】※技能の目標はなし (知) ・季節の音楽や身のまわり親しみのある演奏等に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。(小2段階B7)</p> <p>(思判表力) ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階B7)</p>	<p>【鑑賞】 (知) ・季節の音楽や身のまわり親しみのある演奏等に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴いている。</p> <p>(主学) ・教師と一緒に音楽に合わせて体を動かしたり、リズムを取ったりする等、自分なりの楽しみ方で学習に参加しようとしている。</p>	<p>・好きな音や音楽を聴いたり、パネルシアターや動画を観たり、音楽の雰囲気を感じよう。</p> <p>【感動、畏敬の念】 (遊びの指導) (生活単元学習)</p>	<p>・動画やパネルシアター等を鑑賞したり操作したりして楽しむことができる。</p> <p>『月桃』 『七夕さま』 ☆☆『おはようくれよん』 ☆☆『おおきなふるとけい』 ☆☆『ごぞうのこうしん』等</p>
		<p>【歌唱】 (知及技) ・曲の特徴的なリズムと旋律、曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉について気付き、教師や友達と一緒に歌うことができる。(小2段階A7)</p> <p>(思判表力) ・歌唱表現についての知識や技能を生かしたりしながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもつことができる。(小2段階A7)</p> <p>(学・人) ・教師と一緒に歌唱する楽しさを味わうことができる。(小2段階)</p>	<p>【歌唱】 (知・技) ・曲の特徴的なリズムと旋律、曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉について気付き、教師や友達と一緒に歌っている。</p> <p>(思・判・表) ・好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌っている。</p> <p>(主学) ・教師と一緒に歌おうと声を出したり、身体を揺らしたりして楽しもうとしている。</p>	<p>・季節の歌や行事の歌を聞き、教師や友達と一緒に歌ってみよう。</p> <p>【個性の伸長】 (遊びの指導) (生活単元学習)</p>	<p>・季節や行事の歌等聞きなじみのある歌を自分なりに歌う。</p> <p>・曲の一部分や友達と一緒に歌う。</p> <p>『校歌』 『運動会のうた』 ☆☆『しゅくはくのうた』 ☆☆『いぬのおまわりさん』 ☆☆『ふしぎなぼけっと』 ☆☆『もりのくまさん』 ☆☆『ふじさん』等</p>
		<p>【器楽】 (知及技) ・拍や曲の特徴的なリズム、楽器の音色の違いに気付き身近な打楽器を教師と一緒に演奏することができるようにする。(小2段階A1)</p> <p>(思判表力) ・身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができるようにする。(小2段階A1)</p> <p>(学・人) ・教師と一緒にリズム打ちをする楽しさを味わうことができる。(小2段階)</p>	<p>【器楽】 (知・技) ・拍や曲の特徴的なリズム、楽器の音色の違いに気付き身近な打楽器を教師と一緒に演奏している。</p> <p>(思・判・表) ・身近な打楽器などに親しみ音を出そうとしている。</p> <p>(主学) ・教師と一緒にリズム打ちをする楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>・教師や友達と一緒にいろいろな楽器を使って簡単なリズム打ちをしよう。</p> <p>【個性の伸長】 (遊びの指導)</p>	<p>・鈴、タンバリン、鳴子、打楽器等を使用して教師と一緒に簡単なリズム打ちを楽しむ。</p> <p>『ミュージックケア』 ☆☆『またあそぼ』等</p>
		<p>【音楽づくり】 (知及技) ・身の回りの様々な音の特徴や音のつながりの特徴に気付き、教師と一緒に音を選び、簡単な音楽づくりができる。(小2段階A4)</p> <p>(思判表力) ・音遊びを通して、音の面白さに気付き、音や音楽で表現することができる。(小2段階A4)</p> <p>(学・人) ・教師と一緒に音楽づくりをする楽しさを味わうことができる。(小2段階)</p>	<p>【音楽づくり】 (知・技) ・身の回りの様々な音の特徴や音のつながりの特徴に気付き、教師と一緒に音を選んで簡単な音楽づくりをしている。</p> <p>(思・判・表) ・音遊びを通して、音の面白さに気付き、音や音楽で表現している。</p> <p>(主学) ・教師と一緒に音楽づくりをする楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>・様々な楽器を鳴らして自分の好きな音を見つけよう。</p> <p>【希望と勇気、努力と強い意思】(遊びの指導)</p>	<p>・鈴、タンバリン、鳴子、打楽器等の楽器を演奏して、好きな音を見つけよう。</p> <p>☆☆『いろいろなおと』 ☆☆『みんなでならすがっきのうた』等</p>
		<p>【身体表現】 (知及技) ・示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かすことができる。(小2段階A1)</p> <p>(思判表力) ・簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小2段階A1)</p> <p>(学・人) ・教師と一緒に身体表現する楽しさを味わうことができる。(小2段階)</p>	<p>【身体表現】 (知・技) ・示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かしている。</p> <p>(思・判・表) ・簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かしている。</p> <p>(主学) ・教師と一緒に身体表現する楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>・曲を聴いて、リズムを意識しながら自分なりに身体を動かしてみよう。</p> <p>【個性の伸長】 (遊びの指導) (生活単元学習)</p>	<p>・曲を聴いて、自分なりに身体を動かしてみよう。</p> <p>『ハッピークリスマス』 ☆☆『さあみんなで』 ☆☆『えびかにくす』 ☆☆『やきいもぐーちーぱー』 ☆☆『きのこ』等</p>

<p>【鑑賞】※技能の目標はなし (知) ・季節の音楽や身のまわり親しみのある演奏等に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。(小2段階B7)</p> <p>(思判表力) ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階B7)</p>	<p>【鑑賞】 (知) ・季節の音楽や身のまわり親しみのある演奏等に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴いている。</p> <p>(主学) ・教師と一緒に音楽に合わせて体を動かし、リズムを取ったりする等、自分なりの楽しみ方で学習に参加しようとしている。</p>	<p>・好きな音や音楽を聴いたり、パネルシアターを観たり、音楽の雰囲気を感じよう。 【感動、畏敬の念】 (遊びの指導) (生活単元学習)</p>	<p>・動画やパネルシアター等を鑑賞したり操作したりして楽しむことができる。 『あわてんぼうのサンタクロース』 ☆☆『くらりねっとぼるか』 ☆☆『ほしにねがいを』等</p>
<p>【歌唱】 (知及技) ・曲の特徴的なリズムと旋律、曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉について気付き、教師や友達と一緒に歌うことができる。(小2段階A7)</p> <p>(思判表力) ・歌唱表現についての知識や技能を生かしたりしながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもつことができる。(小2段階A7)</p> <p>(学・人) ・教師と一緒に歌唱する楽しさを味わうことができる。(小2段階)</p>	<p>【歌唱】 (知・技) ・曲の特徴的なリズムと旋律、曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉について気付き、教師や友達と一緒に歌っている。</p> <p>(思・判・表) ・好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌っている。</p> <p>(主学) ・教師と一緒に歌おうと声を出したり、身体を揺らしたりして楽しもうとしている。</p>	<p>・季節の歌や行事の歌を聞き、教師や友達と一緒に歌ってみよう。 【個性の伸長】 (遊びの指導) (生活単元学習)</p>	<p>・季節や行事の歌等聞きなじみのある歌を自分なりに歌う。 ・曲の一部分や友達と一緒に歌う。 『校歌』 『卒業式のうた』 『きみがよ』 ☆☆『おしよがつ』 ☆☆『もちつき』 ☆☆『もりのくまさん』 ☆☆『うれしいひなまつり』等</p>
<p>【器楽】 (知及技) ・拍や曲の特徴的なリズム、楽器の音色の違いに気付き身近な打楽器を教師と一緒に演奏することができるようにする。(小2段階A1)</p> <p>(思判表力) ・身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができるようにする。(小2段階A1)</p> <p>(学・人) ・教師と一緒にリズム打ちをする楽しさを味わうことができる。(小2段階)</p>	<p>【器楽】 (知・技) ・拍や曲の特徴的なリズム、楽器の音色の違いに気付き身近な打楽器を教師と一緒に演奏している。</p> <p>(思・判・表) ・身近な打楽器などに親しみ音を出そうとしている。</p> <p>(主学) ・教師と一緒にリズム打ちをする楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>・教師や友達と一緒にいろいろな楽器を使って簡単なリズム打ちをしよう。 【個性の伸長】 (遊びの指導)</p>	<p>・鈴、タンバリン、鳴子、打楽器等を使用して教師と一緒に簡単なリズム打ちを楽しむ。 ☆☆『りずむをくみあわせよう』 ☆☆『たぬきのたいこ』 ☆☆『どれみであいさつ』等</p>
<p>【音楽づくり】 (知及技) ・身の回りの様々な音の特徴や音のつなげ方の特徴に気付き、教師と一緒に音を選び、簡単な音楽づくりができる。(小2段階A9)</p> <p>(思判表力) ・音遊びを通して、音の面白さに気付き、音や音楽で表現することができる。(小2段階A9)</p> <p>(学・人) ・教師と一緒に音楽づくりをする楽しさを味わうことができる。(小2段階)</p>	<p>【音楽づくり】 (知・技) ・身の回りの様々な音の特徴や音のつなげ方の特徴に気付き、教師と一緒に音を選んで簡単な音楽づくりをしている。</p> <p>(思・判・表) ・音遊びを通して、音の面白さに気付き、音や音楽で表現している。</p> <p>(主学) ・教師と一緒に音楽づくりをする楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>・様々な楽器を鳴らして自分の好きな音を見つけよう。 【希望と勇気、努力と強い意思】(遊びの指導)</p>	<p>・鈴、タンバリン、鳴子、打楽器等の楽器を演奏して、好きな音を見つけよう。 ☆☆『りずむをくみあわせよう』</p>
<p>【身体表現】 (知及技) ・示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かすことができる。(小2段階AI)</p> <p>(思判表力) ・簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。(小2段階AI)</p> <p>(学・人) ・教師と一緒に身体表現する楽しさを味わうことができる。(小2段階)</p>	<p>【身体表現】 (知・技) ・示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かしている。</p> <p>(思・判・表) ・簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かしている。</p> <p>(主学) ・教師と一緒に身体表現する楽しさを味わおうとしている。</p>	<p>・曲を聴いて、リズムを意識しながら自分なりに身体を動かしてみよう。 【個性の伸長】 (遊びの指導) (生活単元学習)</p>	<p>・曲を聴いて、自分なりに身体を動かしてみよう。 ☆☆『さあみんなて』 ☆☆『あかたすんどうんち』等</p>

	<p>【鑑賞】※技能の目標はなし (知) ・季節の音楽や身のまわり親しみのある演奏等に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。(小2段階B7)</p> <p>(思判表力) ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階B7)</p>	<p>【鑑賞】 (知) ・季節の音楽や身のまわり親しみのある演奏等に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) ・鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴いている。</p> <p>(主学) ・教師と一緒に音楽に合わせて体を動かしたり、リズムを取ったりする等、自分なりの楽しみ方で学習に参加しようとしている。</p>	<p>・好きな音や音楽を聴いたり、パネルシアターを観たり、音楽の雰囲気を感じよう。 【感動、畏敬の念】 (遊びの指導) (生活単元学習)</p>	<p>・動画やパネルシアター等を鑑賞したり操作したりして楽しむことができる。 ☆☆『はくちょう』 『シンコペイテッドクロック』等</p>
留意点 引継ぎ等				

令和 5 年度 小学部 4年 (ⅡB課程) 図画工作科 年間指導計画

単位数 /配当時数		教科書/副教材等			担当者名
60					
目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくり出すことができる。 (思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができる。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わるにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。(小2段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	20	A【表現】 (知及技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。 (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組む、つくりだすことを楽しむことができる。 B【鑑賞】 (知及技) 形や色などの違いに気付くことができる。 (思判表力) 形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。 (学・人) 自分の作品や友達の作品を見たり、大切にしたりすることができる。 【共通事項】 (知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色の違いに気付くことができる。 (思判表力) 形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。 (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことを通して、つくりだすことを楽しむことができる。	A【表現】 (知・技) ・身近な材料や用具を自分から選んで使ったり、表した形や色などを意味付けて、形や色などを作ったり変形したりしようとしている。 (思・判・表) ・身近にあるいろいろな材料を見立て、様々な材料に触れ、児童の感情や経験から感じたことをつくりたいと思ったり、活動したりしている。 (主学) ・形や色などに対する好奇心、材料や用具に対する関心やつくりだす活動に自分から関わろうとしている。 B【鑑賞】 (知・技) ・自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気づこうとしている。 (思・判・表) ・自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 (主学) ・自分たちの作品や身近な作品などを鑑賞する活動を通して、自分の見方や感じ方を広げようとしている。	①学級目標を作ろう (生活単元学習) 【個性の伸長】 ②プレゼントをつくろう (生活単元学習) (遊びの指導) 【家族愛、家庭生活の充実・感謝】 ③季節の作品や飾りをつくろう (生活単元学習) (遊びの指導) 【個性の伸長】	①学級目標作り ・見本を見て、自分が好きな色を選択したり、糊で貼り付けたり材料や用具を活用して制作する。 ・自分の作品や友達の作品を見る。 A 表現・ア(イ) B 鑑賞・ア(ア) 共通事項・ア(イ) ②母の日・父の日プレゼント作り ・布を巻いてコースターを作ろう。 ・かく、切る、ぬる、はる等の活動を通してプレゼントを制作する。 ・自分の作品や友達の作品を見る。 A 表現・ア(イ) B 鑑賞・ア(ア) 共通事項・ア(イ) ③遠足、梅雨の季節、七夕 ・様々な材料や用具を使って季節や行事、身近な出来事に関連した作品を制作する。 ・自分の作品や友達の作品を見る。 A 表現・ア(イ) B 鑑賞・ア(ア) 共通事項・ア(イ)
		2 学期	24	【共通事項】 (知・技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色の違いに気付こうとしている。 (思・判・表) 形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。 (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことを通して、つくりだすことを楽しもうとしている。	(思・判・表) 形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。 (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことを通して、つくりだすことを楽しもうとしている。
3 学期	16				
		留意点 引継ぎ等			

令和5年度 小学部4年 (II B課程) 体育科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
85		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。(小2段階) (思判表力)基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現できるようにするとともに、健康な生活に向け、感じたことを他者に伝える力を養う。(小2段階) (学・人)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。(小2段階)
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する	35	(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく基本的な体づくり運動をすることができる。(小2段階Aア) (思判表力) 基本的な体づくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Aイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体づくり運動をしようすることができる。(小2段階Aウ)	(知・技) 教師の言葉かけや、部分的に支援を受けながら、楽しく体を動かすことができる。 (思・判・表) 音楽やスタートの合図を聞いて活動を始めることができ、体を動かす楽しさや心地よさを笑顔や言葉で表そうとすることができる。 (主学) 合図や指示に従って、隊形移動や集合をすることができ、みんなで楽しく活動しようすることができる。	体づくり運動 ・体をほぐそう、集まりっこ、並びっこ	準備運動「おきなわダンス」 ・動画を見ながら、動きを模倣する。 集合、整列 ・簡単な合図や指示に従って、教師と一緒に集合、整列する。
		(知及技) 教師の支援を受けながら、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をすることができる。(小2段階Gア) (思判表力) 健康な生活に必要な事柄に気付き、教師に伝えることができる。(小2段階Gイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようすることができる。(小2段階Gウ)	(知・技) 教師の支援を受けながら、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。 (思・判・表) 健康な生活に必要な事柄に気付き、教師に伝えようとしている。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。	【保健】 ・自分の体調を知ろう	題材「自分の体調を知ろう」 ・健康や身体の変化について知る。 ・自分の体調について他者に知らせる。
1学期	17	(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすることができる。(小2段階Eア) (思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Eイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようすることができる。(小2段階Eウ)	(知・技) 教師の支援を受けながら楽しくボールをつかんだり、離したり、転がしたりすることができる。 (思・判・表) 強く転がしたり、ねらって転がしたりするなど、ボールを使って体を動かす楽しさや心地よさを笑顔や言葉で表そうとすることができる。 (主学) 教師の言葉かけを聞いて順番やルールを守り、練習やゲームに取り組んだり、友達を応援したりなど、みんなで楽しく安全に活動しようすることができる。	ボールを使った運動やゲーム ・ボールを使ったゲームをしよう	題材「バスケットボール、大玉転がし、ボーリング」 ・ボールを「つかむ」「離す」「転がす」「なげる」などの簡単なボール操作をする。
		(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく走・跳の基本的な運動をすること。(小2段階Cア) (思判表力) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現すること。(小2段階Cイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようすること。(小1段階Cウ)	(知・技) 教師の支援をうけながら、用具を使って楽しく走や跳の運動をしようすることができる。 (思・判・表) 走・跳の運動をすることで体を動かす楽しさを笑顔や言葉で表そうとすることができる。 (主学) 決まりを守って、安全に気をつけて友達と仲良く楽しく走・跳の活動に取り組もうとしている。	走・跳の運動 ・身体を動かして、走るや跳ぶの動きを楽しもう。	題材「しっぽとりゲーム、折り返しリレー」 ・教師と一緒に、走るや車いすをこいで移動することができる。

		<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく水の中での基本的な運動をすることができる。(小2段階Dア)</p> <p>(思判表力) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Dイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようすることができる。(小2段階Dウ)</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら、水の中を移動したり、水に顔をつけたり、用具を使って水に浮いたりしようとしている。</p> <p>(思・判・表) 水の中で体を動かす楽しさを表情や動作で伝えようとしている。</p> <p>(主学) 入水の順番や、終わりの合図を守り、友達と楽しく安全にプールの活動に取り組もうとしている。</p>	<p>【水の中での運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水の中で身体を動かそう(プール) 	<p>題材「水の中での運動」</p> <ul style="list-style-type: none"> 教師の支援を受けて、浮いたり上下左右に揺れたりしながら、水の抵抗を感じる。
2 学 期	20	<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、音楽に合わせて楽しく表現運動をすることができる。(小2段階Fア)</p> <p>(思判表力) 基本的な表現運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Fイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようすることができる。(小2段階Fウ)</p>	<p>(知・技) 教師の支援をうけながら、部分的に動きを模倣して楽しく身体を動かすことができる。</p> <p>(思・判・表) 弾んだり身体を揺らしたりして音楽の楽しさを感じて笑顔や言葉で表そうとすることができる。</p> <p>(主学) 簡単な決まりを守って、友達と一緒に楽しく音楽に合わせて動いたり、止まったりしようすることができる。</p>	<p>表現運動</p> <ul style="list-style-type: none"> 身体を大きく動かそう 	<p>題材「ダンス」</p> <ul style="list-style-type: none"> 部分的に動きを模倣したり、教師の支援を受けながら、体を動かしたりする。
		<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすることができる。(小2段階Eア)</p> <p>(思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Eイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようすることができる。(小2段階Eウ)</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら楽しくボールをつかんだり、離したり、転がしたりすることができる。</p> <p>(思・判・表) 強く転がしたり、ねらって転がしたりするなど、ボールを使って体を動かす楽しさや心地よさを笑顔や言葉で表そうとすることができる。</p> <p>(主学) 教師の言葉かけを聞いて順番やルールを守り、練習やゲームに取り組んだり、友達を応援したりなど、みんなで楽しく安全に活動しようすることができる。</p>	<p>ボールを使った運動やゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ボールを使ったゲームをしよう 	<p>題材「的当てゲーム、ポッチャ、車いすサッカー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ボールを「つかむ」「離す」「転がす」「当てる」などの簡単なボール操作をする。
3 学 期	13	<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすることができる。(小2段階Eア)</p> <p>(思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Eイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようすることができる。(小1段階Eウ)</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら楽しくボールを打ったり、転がしたりすることができる。</p> <p>(思・判・表) 強く転がしたり、ねらって転がしたりするなど、ボールを使って体を動かす楽しさや心地よさを笑顔や言葉で表そうとすることができる。</p> <p>(主学) 教師の言葉かけを聞いて順番やルールを守り、練習やゲームに取り組んだり、友達を応援したりなど、みんなで楽しく安全に活動しようすることができる。</p>	<p>ボールを使った運動やゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ボールを使ったゲームをしよう 	<p>題材「風船バレー、大玉転がし、車いすサッカー」</p> <ul style="list-style-type: none"> 教師と一緒に、ボールを「打つ」「転がす」などの簡単なボール操作をする。
		<p>(知及技) 教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をすることができる。(小2段階Bア)</p> <p>(思判表力) 器械・器具を使つての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(小2段階Bイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使つての基本的な運動をしようすることができる。(小2段階Bウ)</p>	<p>(知・技) 教師の支援を受けながら、楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をしようとしている。</p> <p>(思・判・表) 器械・器具を使つての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現しようとしている。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使つての基本的な運動をしようとしている。</p>	<p>【器械・器具を使つての運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 器械・器具を使つて体を動かそう 	<p>題材「サーキット遊び」</p> <ul style="list-style-type: none"> 使いたい遊具を選んで、揺れる、跳ねる等の感覚を楽しむ。
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 小学部 4年（ⅡB課程） 道徳科 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
20		

目標：(知・技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	6	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとすることができる。	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとしている。	善悪の判断、自律、自由と責任	積極的に行うべきよいことと、人としてしてはならないことの区別ができるようにする。 良い行動を学び、実践できるようにする。
		気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようとする。	気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようとしている。	礼儀	はきはきとした気持ちのよい挨拶や言葉遣い、話の聞き方や食事の所作などの具体的な振る舞い方を学び、実践できるようにする。
		友達と仲良くし、助け合おうとすることができる。	友達と仲良くし、助け合おうとしている。	友情、信頼	友達と協力したり、助け合ったりする中で、友達のよさを実感し、友達と仲良くする大切さを学ぶ。
2 学期	9	自分の特徴に気付き、長所を伸ばそうとすることができる。	自分の特徴に気付き、長所を伸ばそうとしている。	個性の伸長	ほめられたり注意されたりする中で、自分の長所や短所を知り、長所を伸ばしたり短所を改めたりすることを学ぶ。
		約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることができる。	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にしようとしている。	規則の尊重	集団生活において約束やきまりがあることを知り、身の回りの公共物や公共の場所の使い方や過ごし方についてどのようにすべきかを学ぶ。
		生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができる。	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にしようとしている。	生命の尊さ	生きている証に気づき、自分の誕生を心待ちにしていた家族の思いや、愛情をもって育ててくれた家族の思いを知り、生命の大切さを学ぶ。
3 学期	5	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとすることができる。	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとしている。	希望と勇気、努力と強い意志	自分のやるべき勉強や仕事にはどのようなものがあるかを知り、それらをやり抜くことの意義を学んだ上で、実践することができるようにする。
		働くことのよさを知り、みんなのために働くことができる。	働くことのよさを知り、みんなのために働くようとしている。	勤労、公共の精神	当番活動や係活動等、みんなのために働くことを通して、役に立つことのうれしさ、やりがいを感じると共に、みんなのために役立とうとする前向きな態度を身に付ける。
		身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする。	身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとしている。	親切、思いやり	相手の考えや気持ちに気付き、親切にすることの大切さや親切な行為について学ぶ。
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 小学部 4年（ⅡB課程）外国語活動 年間指導計画

単位数 /配当時数	教科書／副教材等	担当者名
55		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむようにする。(知的小学部段階) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。(知的小学部段階) (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を深め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(知的小学部段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	18	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。小(1)ア (知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知る。小(1)ア (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする。小(2)イ (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。小(3)	(知・技) 英語の歌や手遊びに注意を向けて、見たり聞いたりしている。 (思・判・表) 質問されたことに単語やカードの指さし、発声、動作等で応えようとしている。 (主学) 英語の歌や手遊びに身体を動かしたり、発声を真似たり、教師の質問に応じようとしている。 【評価資料】 活動の様子の観察で評価する。	Greeting ・ Good morning ・ Hello ・ How are you? ・ How's the weather? ・ Day of the week ・ Goodbye Let's count ・ Number(1 to 5) I like fruits ・ What is your name? ・ I am ○○ ・ What do you like? ・ fruits Color ・ 色の名称	歌の動画を視聴して、歌ったり、手足を動かしたりする。 ・ Hello song ・ Week song ・ Weather song ・ Goodbye song ・ Number song ・ Head, shoulders, knees and toes 英語で開始・終了の挨拶をしたり、質問されたことに、言葉や発声、身振り、カードの選択等で答えてやりとりをする。 ・ How are you? ・ What day is it today? ・ How is the weather today? ・ Goodbye Song ・ fruits song ・ 色探しゲームなど
2 学期	22	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。小(1)ア (知及技) 外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活や違いを知る。小(1)イ (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする。小(2)イ (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。小(3)	(知・技) 英語の歌や手遊びに注意を向けて、見たり聞いたりしている。 (思・判・表) 質問されたことに単語やカードの指さし、発声、動作等で応えようとしている。 (主学) 英語の歌や手遊びに身体を動かしたり、発声を真似たり、教師の質問に応じようとしている。 【評価資料】 活動の様子の観察で評価する。	Greeting ・ Good morning ・ Hello ・ How are you? ・ How's the weather? ・ Day of the week ・ Goodbye I like foods ・ Number(1 to 10) ・ What do you like? ・ foods Events ・ Halloween trick or treat ・ Christmas	歌の動画を視聴して、歌ったり、手足を動かしたりする。 ・ Hello song ・ Week song ・ Weather song ・ Goodbye song ・ Christmas song 英語で開始・終了の挨拶をしたり、質問されたことに、言葉や発声、身振り、カードの選択等で答えてやりとりをする。 ・ How are you? ・ What day is it today? ・ How is the weather today? ・ Goodbye Song ・ Halloween song
3 学期	15	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。小(1)ア (知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知る。小(1)ア (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする。小(2)イ (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。小(3)	(知・技) 英語の歌や手遊びに注意を向けて、見たり聞いたりしている。 (思・判・表) 質問されたことに単語やカードの指さし、発声、動作等で応えようとしている。 (主学) 英語の歌や手遊びに身体を動かしたり、発声を真似たり、教師の質問に応じようとしている。 【評価資料】 活動の様子の観察で評価する。	Greeting ・ Good morning ・ Hello ・ How are you? ・ How's the weather? ・ Day of the week ・ Goodbye I like foods ・ Number(1 to 10) ・ What do you like? ・ foods I like animals ・ What do you like? ・ animals	歌の動画を視聴して、歌ったり、手足を動かしたりする。 ・ Hello song ・ Week song ・ Weather song ・ Goodbye song ・ Animals Song 英語で開始・終了の挨拶をしたり、質問されたことに、言葉や発声、身振り、カードの選択等で答えてやりとりをする。 ・ How are you? ・ What day is it today? ・ How is the weather today? ・ Goodbye Song
留意点 引継ぎ等					

令和 5 年度 小学部 4年 (II B課程) 特別活動 年間指導計画

単位数 / 配当回数	教科書 / 副教材等	担当者名
60		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力) 思考力、判断力、表現力等 (学・人) 学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表) 思考・判断・表現 (主学) 主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (思判表力) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (学・人) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。		
------	--	--	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	20	(知及技) 各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養うことができる。	(知・技) 各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養おうとしている。	【学校行事】 儀式的行事 ・就任式始業式 ・入学式 ・終業式 健康安全の行事 ・身体測定 ・火災避難訓練 ・交通安全教室 遠足的行事 ・春の遠足	儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全の行事 ・身体測定や健康診断等を通して、自身の健康状態に関心を持つたり、健康の保持増進に努めたりする。 ・避難訓練や交通安全指導等を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。 遠足的行事 ・平素と異なる自然や文化に触れて親しむ。集団活動を通して、公衆道徳などの体験を積み、よりよい人間関係を形成する。
		(知及技) 学級生活を楽しくするために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じることができる。 (思判表力) 自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合うことができる。 (学・人) 多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養うことができる。	(知・技) 学級生活を楽しくするために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じようとしている。 (思・判・表) 自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合うようとしている。 (主学) 多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(1) 学級や学校における生活づくりへの参画」	楽しく豊かな学級生活を送るためのまじりやルールについて友達や教師と一緒に話し合ったり、決めたことに対して一緒に取り組んだりする。 ・学級目標決め ・係活動決め ・係活動や日直、清掃等の取り組み 等
		(知及技) 基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動することができる。 (思判表力) 自己の生活を振り返って課題に気付き、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりすることができる。 (学・人) 自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養うことができる。	(知・技) 基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動しようとしている。 (思・判・表) 自己の生活を振り返って課題に気付き、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりしようとしている。 (主学) 自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	自己の生活上の課題を見いだし、教師や友達と一緒に改善に向けて話し合ったり取り組んだりする。 ・身近な人に挨拶をする ・ルールやマナー、適切な言葉遣いを意識する ・規則正しい生活をする ・持ち物の整理整頓をする 等
		(知及技) 自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力) 日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人) 希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。	(知・技) 自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表) 日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学) 希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現」	キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等
		(知及技) 児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力) 児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人) 多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくらうと積極的に取り組む態度を養うことができる。	(知・技) 児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表) 児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学) 多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくらうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。	【児童会活動】 ・児童生徒委員会 ・新転入生歓迎会 ・児童生徒総会 ・児童集会	児童生徒委員会 ・異学年の児童や他学部の生徒等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 新転入生歓迎会 ・入学転入した喜びを味わい、歓迎する。 ・みんなで楽しく過ごし交流を深める。 児童生徒総会 ・児童生徒会、専門委員会の活動を知る。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。
		(知及技) 基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解することができる。 (思判表力) 基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定したりすることができる。 (学・人) 基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養うことができる。	(知・技) 基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解しようとしている。 (思・判・表) 基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定しようとしている。 (主学) 基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	夏休みの過ごし方について考える。 ・早寝早起き、栄養バランスのとれた食事、規則正しい生活 ・適度な運動習慣 ・家の人のお手伝い 等

2 学 期	24	<p>(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。</p> <p>(学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。</p> <p>(主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学校行事】</p> <p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・終業式 <p>健康安全的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定 ・火災避難訓練 ・地震津波避難訓練 ・運動会 <p>【集団宿泊的行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊学習 	<p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 <p>健康安全的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。 ・避難訓練等を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。 ・体育的な集団活動を通して、規律ある集団行動の仕方や運動に親しみ他者と協力する姿勢を身に付ける。 <p>【集団宿泊的行事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団生活を通して、基本的な生活習慣や公衆道徳などの体験を積み、集団生活のあり方を考え、協調性を身に付ける。よりよい人間関係を築く。
		<p>(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。</p> <p>(思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。</p> <p>(学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。</p> <p>(主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(3)一人一人のキャリア形成と自己実現」</p>	<p>キャリアパスポートを活用した取り組み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等
		<p>(知及技)互いのよさを見付け、互いを尊重し合い、仲よく生活することのよさや大切さを理解することができる。</p> <p>(思判表力)互いの個性を尊重し合う人間関係を形成することができる。</p> <p>(学・人)友達との関わりを通して自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)互いのよさを見付け、互いを尊重し合い、仲よく生活することのよさや大切さを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)互いの個性を尊重し合う人間関係を形成しようとしている。</p> <p>(主学)友達との関わりを通して自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(2)日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・13祝い 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と仲良くする ・男女の協力 ・いいところ探し ・よい言葉、悪い言葉 等
		<p>(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。</p> <p>(学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。</p> <p>(主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。</p>	<p>【児童会活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒委員会 ・児童集会 	<p>児童生徒委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異学年の児童や他学部の生徒等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 <p>児童集会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。
		<p>(知及技)望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることのよさを理解することができる。</p> <p>(思判表力)給食の時間の楽しい食事の在り方や好き嫌いを食べること、清潔にすること等、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動することができる。</p> <p>(学・人)主体的に望ましい食習慣や食生活を表現しようとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることのよさを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)給食の時間の楽しい食事の在り方や好き嫌いを食べること、清潔にすること等、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動しようとしている。</p> <p>(主学)主体的に望ましい食習慣や食生活を表現しようとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(2)日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」</p>	<p>望ましい食習慣の形成に向けて、栄養教諭の話聞いて、自分の食生活を見直したり改善したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しい給食時間の過ごし方 ・好き嫌いをせずに食べる ・給食時の清潔 ・給食準備や後片付け 等
3 学 期	16	<p>(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。</p> <p>(学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。</p> <p>(主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。</p>	<p>【学校行事】</p> <p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・卒業式 ・修了式 <p>健康安全的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定 	<p>儀式的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 <p>健康安全的行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。
		<p>(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。</p> <p>(思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。</p> <p>(学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。</p> <p>(主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。</p>	<p>【学級活動】</p> <p>「(3)一人一人のキャリア形成と自己実現」</p> <p>「地域のスーパーやコンビニに買い物に行く」</p>	<p>キャリアパスポートを活用した取り組み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等

	<p>(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。</p> <p>(思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。</p> <p>(学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。</p>	<p>(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。</p> <p>(主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。</p>	<p>【児童会活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒委員会 ・児童会役員選挙 ・児童集会 ・6年生を送る会 	<p>児童生徒委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異学年の児童や他学部の生徒等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 <p>児童会役員選挙</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選挙規則や選挙の方法について知る。 ・投票箱や記載台を利用し、実際の選挙の雰囲気を味わう。 ・よりよい学校作りを目指して選挙運動を行う。 <p>児童集会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 <p>6年生を送る会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6年生の卒業をみんなで祝福し、全児童で楽しく関わり思い出を作る。
留意点 引継ぎ等				